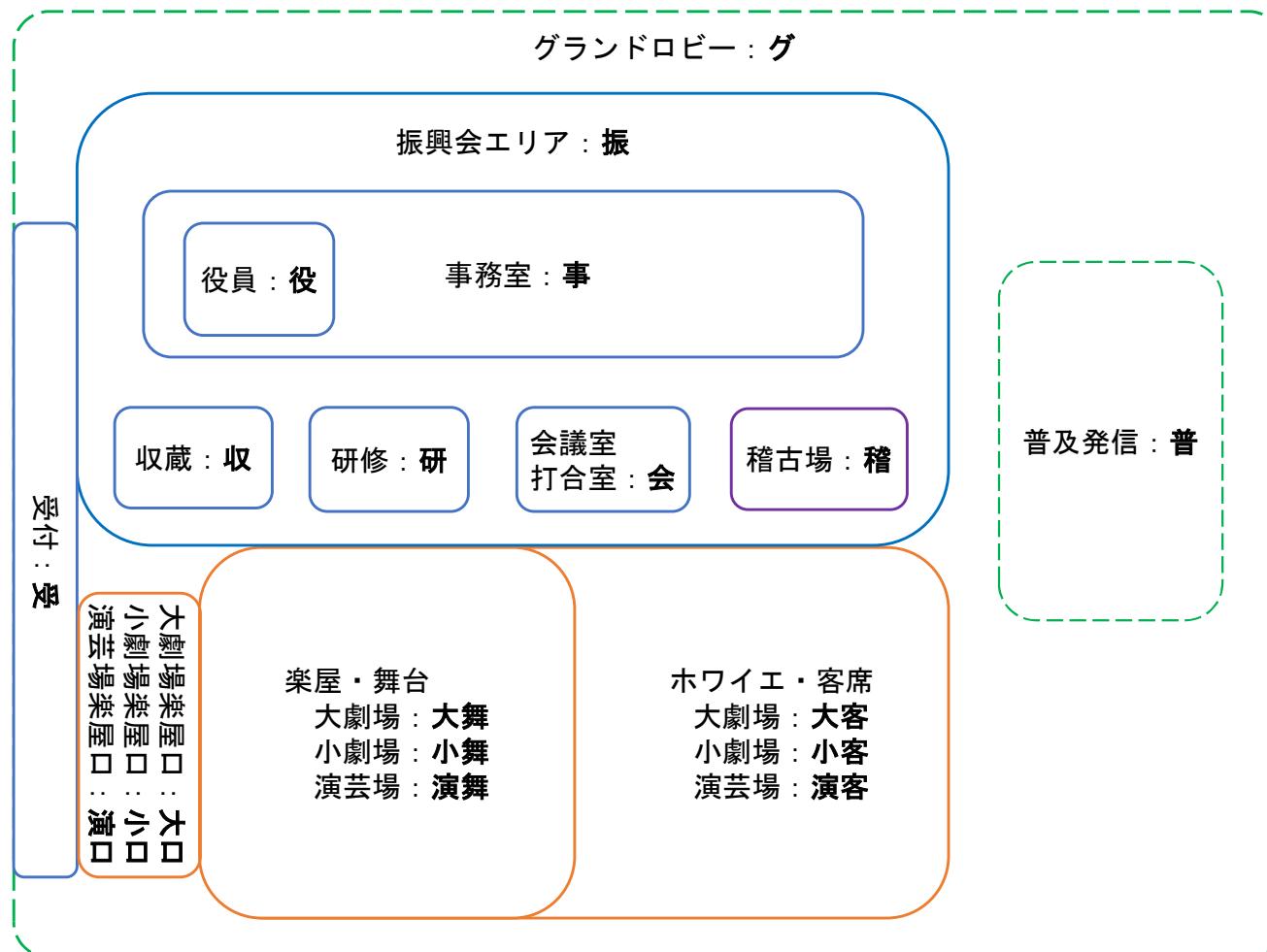


添付資料4－6－2 セキュリティ相関図・凡例

下記は主なゾーニングを示す。各室の性能については【添付資料4－5】「各室性能表」による。



- ・実線は常時セキュリティが成立するような壁面・建具等を設置する。
- ・点線は壁や常閉の建具等を設ける必要はないが、状況に応じて容易にセキュリティゾーンを形成できるものとする。
- ・太字は共用廊下を含む各エリアのセキュリティ記号を示す。
- ・各室の属するセキュリティエリアは各室性能表の「ゾーニング」列にセキュリティ記号を記す。
- ・各室の出入口ごとに電気錠等によるセキュリティを行う部分については各室性能表の「出入口・鍵種別」に記す。
- ・マスターキープランについては実施設計時に振興会に確認し承諾を得ること。
- ・「樂屋・舞台」及び「ホワイエ・客席」を一体としたセキュリティゾーンを「劇場エリア」とし、「劇」とする。